第1.0版

NF-LITE 制御ソフトウェア取扱説明書



アプリソフト: NF-LITEtool Ver.1.00

ファームウェア: LITE-APP Ver.1.0.2



作成·修正履歴

Ver	日付	内容
0.0.1	2024/03/01	初版発行
0.0.2	2024/07/19	ファームウェアバージョン(Ver.1.0.1、Ver.1.0.2)追記、
		POWER_CONTROL 内容追記

目次

1	ソフ	/ トウェ	ア概要	5
2	アフ	プリソフ	トのインストール	6
3	画面	i説明と	操作方法	8
	3.1	機器	操作インターフェースの説明	8
		3.1.1	ボタン	8
		$3.1.2~\mathrm{I}$	JED	8
	3.2	制御	ソフト起動と終了	8
	3.3	NON	N フリーズ Lite 接続	10
		3.3.1 N	NON フリーズ Lite のネットワーク初期設定	
		3.3.2 N	NON フリーズ Lite 接続	
	3.4	NOI	N フリーズ Lite 設定	
		3.4.1	使用前の設定	
		3.4.2	ネットワーク設定	
		3.4.3	基本設定	
		3.4.4	アウトレット設定	
		3.4.5	PING 監視設定	20
		3.4.6	スケジュール設定	23
		3.4.7	メールサーバー設定	24
		3.4.8	メール制御設定	25
		3.4.9	ログイン情報設定	26
		3.4.10	設定ファイルのインポート・エクスポート	
	3.5	アウ	トレット制御と監視	
				3 / 44

	3.6	ロギング	3
	3.7	PING 監視	4
	3.8	機器ファームウェア更新	6
4	メーブ	レ通知	8
	4.1	警報メール	8
	4.2	通知メール	8
5	メーブ	レからの制御	9
	5.1	制御メールのフォーマット	9
	5.2	メール制御の指令	9
	5.3	制御メールの例42	2
6	エラー	-の対処	3

1 ソフトウェア概要

本アプリは NON フリーズ Lite 向の、WindowsPC で実行する制御ソフト ウェア(以下は「制御ソフト」と記述)で、ネットワーク(LAN)経由で NON フリーズ Lite を制御・監視できます。

主な機能

- ✓ ネットワーク内の NON フリーズ Lite 検索と接続
- ✓ NON フリーズ Lite 各種パラメータ設定と保存
- ✓ NON フリーズ Lite PING 監視の制御

本制御ソフトは以下の条件で動作可能です。

- ✓ Windows7、Windows10、Windows11のいずれか搭載のPC
- ✓ ディスプレイの解像度 1024×768 ピクセル以上
- ✓ ディスプレイの表示スケール設定範囲 100%~150%
- ✓ ネットワーク接続可能なインターフェース搭載

2 アプリソフトのインストール

アプリソフトのインストーラを実行すると以下の画面が表示されるので、

「次へ」ボタンをクリックします。



以下の画面でユーザー名と会社名を入力して「次へ」ボタンをクリックしま

す。

ユーザー情報 情報を入力してください。	
ユーザー名、および会社名を入力してください。	
ユーザー名(U):	
ValueSolution	
会社名(C):	
ValueSolution	
stallShield	
Submed	1.1

以下の画面で「すべて」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。アプ

リソフトのデフォルトインストールフォルダは「x:¥Program Files (x86)¥Valuesolution¥NF-LITEtool¥」です。



以下の画面で「インストール」ボタンをクリックします。

NF-LITEtool - InstallShield Wizard	×
インストール準備の完了 インストールを開始する準備が整いました。	Z
[インストール]をクリックしてインストールを開始してください。	
インストール設定を確認または変更する場合は、「戻る クリックします。]をクリックします。ウィザ´ードを終了するには、[キャンセル]を
InstallShield	く 戻る(6) インストル キャンセル

しばらくすると以下の画面が表示されるので、「完了」ボタンをクリックし

ます。これでアプリソフトのインストールが完了します。



注意:既にインストールされているアプリより古いバージョンのアプリに書き 換える場合は、書き換える前に現在インストールされているアプリをアンイン ストールしてください。

3 画面説明と操作方法

3.1 機器操作インターフェースの説明

機器のボタンの操作方法と LED の表示を説明します。

3.1.1 ボタン

機器のボタンは以下の操作方法により、機器リセット機能と出荷時設定復帰 機能を実現します。

機能	操作と表示	備考
機器リセット	ボタンを短押しして離します (3秒以内)。	機器CPUリセッ
	LEDが一時消灯して点灯します。	F
初期化①	ボタンを5秒以上押して離します。	各種設定を出荷
	全LEDが赤と緑に交互に点灯します(約5秒間)。	時設定に復帰
	この状態でボタンを再度5秒以上押して離します。	
	全LEDが赤く点灯し、その後、緑の点灯に変われ	
	ば初期化完了です。	
初期化②	ボタンを押しながら電源を投入して 5 秒以上経過後	各種設定を出荷
(初期化①で	に離します。	時設定に復帰
できない場合)	全LEDが赤く点灯し、その後、緑の点灯に変われ	
	ば初期化完了です。	

3.1.2 LED

機器の3つのLEDは以下ように機器の状態を表示します。

LED	表示	表示詳細	備考
LED1	アウトレット1の状態	緑点灯:ON	設定復帰時 3 つの
		消灯:OFF	LED の 状 態 は
LED2	アウトレット 2 の状態	赤点灯:Reboot	「3.1.1 ボタン」を
			参照
LED	電源状態	緑点灯:電源動作正常	
PWR		消灯:電源未投入	

3.2 制御ソフト起動と終了

制御ソフト「NF-LITEtool.exe」を実行してアプリソフトを起動します。

以下のメイン画面が表示されます。

INF-LITEtool						-	
2 接続			(3	א-םאכב			
通信アダプター: Wi-Fi [192,168,3,72]		~	検索	דילרעארו:	OFF	ON	REBOOT
				アウトレット2:	OFF	ON	REBOOT
接続先 :		~	接続	すべて:	OFF	ON	REBOOT
4) 1×2×00 (!	5) 監視						
ログ更新 ログ保存 ログクリア	累積語	監視状況		動作判定条件			状態更新
	No.	動作回数	監視回数	送信回数 無	^{搭回数}	動作区分	動作
	1						
	監視	先状態 監視	見開始時刻				監視クリア
	No.		監視	見先		状態	無答回数
	1						
	-						-
	2						
	2						

メイン画面の各部機能は以下の通りです。

①メインメニュー

メインメニュー	サブメニュー	機能
ファイル	設定ファイル	設定ファイルを読み込んで NON フリーズ
	インポート	Lite に設定
	設定ファイル	NON フリーズ Lite から設定を読出して設
	エクスポート	定ファイルに保存
設定	ネットワーク設定	IPアドレスなどのネットワーク情報を設定
	基本設定	時刻、機器名などの基本情報を設定
	アウトレット設定	アウトレット情報を設定
	PING 監視設定	PING 監視パラメータを設定
	スケジュール設定	スケジュールパラメータを設定
	メールサーバー設定	メールサーバー情報を設定
	メール制御設定	メール制御パラメータを設定
	ログイン情報設定	機器遠隔操作のログイン情報を設定
監視	監視開始	監視メッセージ表示を開始
	監視停止	監視メッセージ表示を停止
	監視クリア	監視のメッセージをクリア
	状態更新	PING 監視状態を更新
ヘルプ	バージョン情報	制御ソフトバージョン情報を表示
	ソフト更新	機器ファームウェアを更新

②接続/接続を切断

ネットワーク上の NON フリーズ Lite を検索し、IP アドレスと MAC アド レスをリストアップします。指定された IP アドレスの NON フリーズ Lite を 接続し、制御を開始します。

NON フリーズ Lite の IP アドレスまたはドメイン名が既に分かっている場合は、直接入力することにより接続可能です。

接続状態では接続した NON フリーズ Lite を切断し、制御完了します。

③コントロール

NON フリーズ Lite の各アウトレットのON/OF F リブート状態を表示・ 制御します。

④イベントログ

アウトレットリブート、ログインなどのイベントが発生した場合、発生タイ ミングとイベント情報を表示します。

⑤監視

PING 監視の各種パラメータや状態を表示します。

⑥表示

制御ソフト各種操作結果を表示します。

⑦終了

メイン画面の「終了」ボタンをクリックして制御ソフトを終了します。

3.3 NON フリーズ Lite 接続

3.3.1 NON フリーズ Lite のネットワーク初期設定

NON フリーズ Lite を初めて使用する場合、または、出荷時の設定にした場合は、DHCP 有効の設定で DHCP 機能を持つネットワークから自動でネット ワーク情報を取得します。ただし、DHCP 機能なしのネットワークに接続し

た場合は、以下のデフォルトネットワーク設定になります。

IP アドレス	192.168.60.110
ポート番号	9090
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.60.1
DNS サーバーIP アドレス	192.168.60.1
DHCP	無効

3.3.2 NON フリーズ Lite 接続

以下の手順でネットワーク上の NON フリーズ Lite を検索して接続します。

接続			
通信アダプター	: Wi-Fi 【192.168.3.72】	1 ~	検索 2
接続先	: IP=192.168.3.94:9090 MAC=A4-DA-D4-01-05-EA	3 ~	接続 ④

①通信アダプターをクリックしてアプリソフトで使用する通信アダプターを 選択します。ここは Windows の「ネットワーク接続」の画面で表示されるア ダプターの名前が表示されます。

②「検索」ボタンをクリックしてネットワーク上の NON フリーズ Lite を検索し、検索中のメッセージが表示されます。検索中のメッセージが消えると、 検索が完了します。「接続先の IP」③で検索した NON フリーズ Lite の IP ア ドレス、ポート番号及び MAC アドレスがリストアップされます。接続したい NON フリーズ Lite の IP アドレスを選択します。 検索できない場合は、以下のファイアウォール経由許可の設定で、制御ソフト (NF-LITEtool)ファイアウォール経由が許可されていることを確認してくだ さい。

-	个 🏫 « Windows Defender ファイアウォール > 許可されたアプリ	~ (C	שאירם-א	↓ パネルの
	アプリに Windows Defender ファイアウォール経由の通信を許す	可する			
	計可されたアプリおよびホートを追加、変更、または削除するには、[設定の変更]をク アプリに通信を許可するを除性の詳細	リックします。	設定の	or 可(NI)	
			ILA AL VIS	~~(14)	1
	許可されたアプリおよび機能(A):				
	名前	プライベート	パブリッ	2	
	☑ Microsoft フォト		Ø		
	☑ Microsoft メディア ファンデーション ネットワーク ソース	V			
	⊠ Mixed Reality ポータル				
	⊠mplab_ide64				
	⊠mplab_ipe64	×			
	☑MSN 天気	¥	Ø		
	☑ NcsiUwpApp	×	¥		
	□Netlogon サービス				
	ØNF-LITEtool	Ø			
	☑PDM Server用		×		
	ØPicsart - Photo Studio	×	Y		
	Print 3D	Z	Ø	_	
		詳細(L)	削除	(M)	
		81077	がりの許す	T(R)	

アプリをインストールした直後は、以下のような画面が表示される場合があり

ますので、通信を許可してください。

Windows セキュリティ
パブリック ネットワークとプライベート ネットワークにこ のアプリへのアクセスを許可しますか?
すべてのパブリック ネットワークとブライベート ネットワークで、Windows ファイ アウォールにより NF-LITEtool の機能のいくつかがプロックされています。
MF-LITEtool
発行元 不明 パス C:¥program files (x86)¥valusolution¥nf-litetool¥nf- litetool.exe
これらの種類のネットワークへのアクセスを許可する
🗸 パブリック ネットワーク
□ プライベート ネットワーク
詳細を表示
車干粉だぶらオ
許可キャンセル

③「接続先の IP」に直接 NON フリーズ Lite の IP アドレスまたはドメイン
 名、ポート番号が入力できます。「IP アドレス:(半角コロン)ポート番号」の
 形で入力します。

④「接続」ボタンをクリックして選択した NON フリーズ Lite を接続し、通 信開始します。機器に接続して遠隔操作する前に、以下のログイン画面を表示 します。

置 ログイン	×
ユーザー名:	
パスワード :	
ログインキャ	2711

機器にログインするユーザー名とパスワードを入力して「ログイン」ボタン を押します。入力されたログイン情報(大文字小文字区別する)と機器に保存 されたログイン情報を照合し、一致した場合は、次の遠隔制御注意事項確認に 進みます。一致しない場合は、再度入力してログインを行います。ログインに 3回失敗した場合、メイン画面に戻るので、再度機器に接続します。

デフォルトログイン情報は以下の通りです。

ユーザー名:username

パスワード:password

機器ログイン情報は接続した状態で「ログイン情報設定」画面で変更可能で す。詳細は「3.4.9 ログイン情報設定」を参照ください。

機器ログイン情報を忘れた場合は、出荷時設定にすることにより、上記のデ フォルトログイン情報で登録可能です(この場合、各種設定内容は初期化され ます)。 機器ログイン情報照合のあと、以下の遠隔制御注意事項を確認します。

INF-LITEtool	×
接続設定の前にご確認のお願い	
電気ストーブや電熱器など、遠隔操作により火災・感電・ のおそれがある機器を本製品で使用することは法律で禁じ ています。これらの機器を絶対に接続しないでください。 また、通信回線の故障などにより遠隔制御が行えない場合 安全が維持されるよう、連続運転可能な機器のみを接続 ださい。 本製品の各コンセントロに接続できる機器の消費電力は 300Wです。接続機器の消費電力をご確認ください。 詳しくは、取扱説明書をご確認ください。	傷害 られ うでも してく 最大
同意する 同意しない	

「同意しない」ボタンを押すと次のメッセージを表示するので、「閉じる」ボ

タンを押して接続を中止し、メイン画面に戻ります。

NF-LITEtool	\times
接続設定を中止します。 もう一度、取扱説明書をご確認いただき、本製 で使用できる機器をご確認ください。	
閉じる	

「同意する」ボタンを押すと、機器接続を行います。

接続成功の場合、接続ボタンは「接続」から「接続を切断」に変わります。

NON フリーズ Lite に接続すると、各種設定と制御が可能になります。

NF-LITEtool						-	
ファイル 設定 監視 ヘルプ							
接続				コントロール			
通信アダプター: Wi-Fi (192.168.3.72)		-	検索	アウトレット1	: 😑 OF	FON	REBOOT
				アウトレット2	: 🔴 OF	FON	REBOOT
接続先 : IP=192.168.3.94:9090 MAC=A4-DA-D4-01-05-	-EA	× _ 4	妾続を切断	すべて	: OF	FON	REBOOT
イベントログ	PING	視					
ログ更新ログ保存ログクリア	累積監	視状況		動作判定条	+		状態更新
	No.	動作回数	監視回数	送信回数	無答回数	動作区分	動作
	1			1	1	何れかNG	無動作
	2			1	1	全てNG	リプート
	監視先	状態 監	見開始時刻				監視クリア
	No.		監視	洗		状態	無答回数
			111.1.	1.111			
	1		-	-		-	-
			-	-		-	-
				-		-	-
			1.1.	1.1			
				0 0			
	2		8.8.	0.0			
	2		8.8.	-		-	-
	2		8.8.	-		-	-

「接続を切断」ボタンをクリックすると接続した NON フリーズ Lite を切断 します。接続ボタンは「接続を切断」から「接続」に変わります。

3.4 NON フリーズ Lite 設定

各設定画面で、または設定ファイルのエクスポート・インポートにより、 NON フリーズ Lite のパラメータを設定します。

3.4.1 使用前の設定

NON フリーズ Lite を使用するために時刻設定と PING 監視設定の最低限の設定を行う必要があります。

NON フリーズ Lite の時刻は設定しないと、スケジュール制御または制御メ ール受信が実施できないので、NON フリーズ Lite を使用する前に必ず時刻設 定を行ってください。PC 時刻同期または NTP サーバー時刻同期の方法があ ります。詳細は「3.4.3 基本設定」を参照してください。

PING 監視を行うために監視先アドレス、送信回数、無答回数、動作などの PING 監視規則を設定します。詳細は「3.4.5 PING 監視設定」を参照します。

それ以外に以下の NON フリーズ Lite 設定もそれぞれ可能です。

No.	設定内容	参考先
1	ネットワーク情報	3.4.2 ネットワーク設定
2	機器名称	3.4.3 基本設定
3	アウトレットパラメータと名称	3.4.4 アウトレット設定
4	スケジュール制御パラメータ	3.4.6 スケジュール設定
5	メール送受信用サーバー情報	3.4.7 メールサーバー設定
6	メール通知・制御の設定	3.4.8 メール制御設定
7	ログイン情報	3.4.9 ログイン情報設定

3.4.2 ネットワーク設定

メインメニューの「設定」・「ネットワーク設定」をクリックして NON フリ ーズ Lite のネットワーク情報を設定します。ネットワーク情報を設定した場 15 / 44

_						
IPポート	9090					
サブネットマスク	255.255.255.0					
デフォルトゲートウェイ	192.168.2.1					
NSサーバーアドレス	192.168.2.1					
DHCP 💿 7	有効 〇 無効					

DHCP デフォルト:有効

DHCP 機能を持つネットワークに接続した場合は、DHCP を有効に設定す ることにより、ネットワーク情報をネットワークから自動で取得できます。

DHCP 機能なしのネットワークに接続した場合は、DHCP を無効に設定し ます。DHCP を有効から無効に変更した場合は、ネットワークから自動で取 得したパラメータが表示されるので、手動で変更できます。

3.4.3 基本設定

メインメニューの「設定」-「基本設定」をクリックして NON フリーズ Lite の基本設定を行います。

■ 基本設定			×
時刻設定 PC時刻取得	1	2024/04/01 10:	36:02
NTPサーバーアドレス	2		
機器設定			
機器名称	3	NF-LITE	
機器MAC	4	A4-DA-D4-01-0	05-EA
		設定	キャンセル

①時刻設定

NON フリーズ Lite の内蔵時刻を表示します。「PC 時刻取得」をクリックす ると PC 内蔵時計を表示します。電源投入後、時刻は 2021 年 1 月 1 日 9 時 0 分 0 秒からカウントアップします。

PC 内蔵時計または入力した時刻を、「設定」ボタンをクリックして自動リブー トタップに設定します。

②NTP 設定

NTP サーバーの IP アドレスまたはドメイン名を入力します。

デフォルト:空白(NTP 時刻同期しない)

ドメイン名を入力する場合は、NICT(独立行政法人情報通信研究機構) 「ntp.nict.jp」を推奨します。なお、実行するパソコンでドメイン名から IP ア ドレスに変換して機器に設定しますので、パソコンの DNS を有効に設定する 必要があります。不正なドメイン名またはドメイン名から IP アドレスに変換 できない場合は、エラーメッセージ「NTP サーバーアドレスの入力フォーマ ットが不正です。」を表示するので、正しいドメイン名または IP アドレスを入 力してください。

約 1.5 時間毎に NTP サーバーに接続して時刻同期を行います。

③機器名称

機器名称を設定します。(全角 12 文字、半角 24 文字以内)

④機器 MAC アドレス

機器 MAC アドレスを表示します。

3.4.4 アウトレット設定

メインメニューの「設定」-「アウトレット設定」をクリックして NON フリ ーズ Lite の各アウトレット情報を設定します。

リブー	卜回数制限	(1)		0	(0~10)
繰り返	1 1	2	◉ 有効	○ 無効	
リブー	トマスクタイム(分)	3		0] (0~7200 <u>)</u>
No	アウトレット名称	i	リブ	—卜時間(s))
1	1	4		5 (5)	(1~120)
	リブート実行回数			0 6	7UT
2	2			5	(1~120)
	リブート実行回数			0	クリア

①リブート回数制限

リブート回数がリブート回数制限を超えた場合は、監視異常が発生してもリブ

ートせず、機器の頻繋にリセットすることを避けます。

デフォルト:0(リブート回数制限なし)

設定範囲:0~10(回)

②繰り返し

上記のリブート回数制限を繰り返して有効するかを設定します。有効の場合は、 1時間ごとに下記のリブート実施回数⑥が自動的にクリアされ、リブート動作 可能となります。無効の場合は、リブート回数制限が1回動作した後にリブー ト実施回数⑥が手動でクリアされるまでリブート動作を行いません。

デフォルト:無効

③リブートマスクタイム

前回リブート後にリブートマスクタイム内で監視異常が発生してもリブート しません。

デフォルト:0(マスクなし)

設定範囲:0~7200(分)

④アウトレット名称

個別アウトレットの名称を設定します。(半角英数字16文字以内)

⑤リブート時間

個別アウトレットの電源出力を停止してから開始するまでの時間(秒数)を設 定します。

デフォルト:5

設定範囲:1~120(秒)

⑥リブート実施回数

各アウトレットリブート実施回数。

⑦クリア

「クリア」ボタンを押して対応するアウトレットリブート実施回数をクリアし ます。

注意:リブート実施回数クリアを目的とする場合は、「設定」ボタンを押さず、

「キャンセル」ボタンを押すことにより「アウトレット設定」画面を閉じてください。

メインメニューの「設定」-「PING 監視設定」をクリックして各アウトレットの PING 監視情報を設定します。

I PING監視	設定							×
No	① 実行	② 送信回数	3 無答回数	④ 動作区分	<mark>5</mark> 動作	<mark>⑥</mark> 有効	7監視先アドレス	
1		1	1	全てNG ~	リブート 〜			
		有効な監視先	の内、全てがNGの	とき選択した動作を多	『行します。			
2		1	1	全てNG ~	リブート 〜			
		有効な監視先	の内、全てがNGの	とき選択した動作を調	尾行します。			
PING	監視繰り)返し時間間隔	(分) 10	(1~12	0)			
							設定キャンセル	,

①PING 監視実行有効/無効

PING 監視の実行を有効・無効に設定します。無効に設定した場合は、このアウトレットにおける PING 監視を実施しません。

②送信回数

正常・異常を判断するために PING を送信する回数を設定します。

デフォルト:1

設定範囲:1~59回

③無答回数

送信回数内で異常と判断する無応答回数を設定します。

デフォルト:1

設定範囲:1~59回

④動作区分

有効な監視先の内、PING 異常による動作の条件を設定します。「全て NG」 と「何れか NG」が選択できます。

デフォルト:全て NG

全て NG に設定した場合は、有効に設定された監視先で全部 PING 異常が発 生した時に動作します。何れか NG に設定した場合は、有効に設定された監視 先の内1つでも PING 異常が発生した時に動作します。

⑤動作

監視異常の場合のアウトレット動作を選択します。無動作、リブート、メール 通知が選択できます。リブートを選択した場合もメール通知は実行します。

デフォルト:リブート

⑥監視先有効·無効設定

監視先の有効・無効を設定します。

デフォルト:無効

監視先アドレスを設定しない場合は、有効に設定できません。

⑦監視先アドレス

監視先のドメイン名または IP アドレスを設定します。

デフォルト:空白

ドメイン名を入力する場合は、制御ソフトが動作するパソコンでドメイン名か ら IP アドレスに変換して機器に設定するので、パソコンの DNS を有効に設 定する必要があります。不正なドメイン名またはドメイン名から IP に変換で きない場合は、エラーメッセージ「監視先アドレスの入力フォーマットが不正 です。」を表示するので、正しいドメイン名または IP アドレスを入力してくだ さい。この画面を再度開いた場合は、設定された IP アドレスをドメイン名に 変換して表示しますが、変換できない時は IP アドレスを直接表示します。

⑧PING 監視繰り返し時間間隔

設定された PING 処理を繰り返して行う時間間隔。

デフォルト:60分

設定範囲:1~120(分)

【PING 監視の仕組みと動作】

「有効」に設定された「監視先アドレス」に対して PING 送信間隔(20s 固定)で ICMP エコー要求パケットを送出し,応答を待ちます。

設定した「送信回数」内で設定した「無答回数」無応答であるとその監視先 を「異常」と判断します。「異常」と判断されたアウトレットに対し設定した 「動作」を実行します。

設定した PING 監視繰り返し時間間隔で上記の処理を繰り返して行います。 (例)「送信回数」を5回、「無答回数」を3回、「PING 監視繰り返し時間間 隔」を1分、「動作」をリブートに設定した場合。

	20s	20s	20s	20s 20s	s+1min	20s	20s	20s	20s 2	20s+1min
送信 1	送信 2	2 送信 3	3 送信 4	送信 5	送信 1	送信 2	送信 3	送信 4	送信	5
0	0	×	×	0	×	\bigcirc	×	×	0	
				正	帯				星	異常
				無	動作				j	リブート

3.4.6 スケジュール設定

メインメニューの「設定」・「スケジュール設定」をクリックしてスケジュー ル情報を設定します。最大 8 パターン登録できます。なお、NTP サーバー接 続または制御ソフト設定による時刻同期を行っていない場合はスケジュール は動作しません。

No	有効	アウトレット	曜日	時	分	動作
1		全アウトレット 2	每日③	(4)	(5)	OFF 6
2		全アウトレット ~	毎日~	0	0	OFF ~
3		全アウトレット ~	毎日~	0	0	OFF ~
4		全アウトレット ~	毎日~	0	0	OFF ~
5		全アウトレット 〜	毎日~	0	0	OFF ~
6		全アウトレット ~	毎日~	0	0	OFF ~
7		全アウトレット ~	毎日~	0	0	OFF ~
8		全アウトレット 〜	毎日~	0	0	OFF ~

①有効

設定したスケジュールの有効/無効を設定します。チェックした No.が有効に なります。

②アウトレット

制御するアウトレットを選択します。

③曜日

実行する曜日を選択します。毎日、指定曜日、平日(月~金)が選択できます。

デフォルト:毎日

④時

実行する時間を設定します。(入力範囲: 0~23)

⑤分

実行する分を設定します。(入力範囲: 0~59)

⑥動作

アウトレット動作を選択します。リブート、ON、OFF が選択できます。

デフォルト:リブート

3.4.7 メールサーバー設定

メインメニューの「設定」-「メールサーバー設定」をクリックしてメール制 御を行うための制御・通知メールを送受信するメールサーバーの情報を設定し ます。

ユーザー名			
パスワード			
メールアドレス			
受信サーバー名			
受信ポート		110	
送信サーバー名			
送信ポート		587	
メール確認間隔(分)	1	5	
再接続時間(秒)	2	20	
メールリトライ回数	3	3	

ユーザー名、パスワード、メールアドレス、受信サーバー名、受信ポート、送 信サーバー名、送信ポート(ポート以外の項目は英数字 63 文字以内)は、プ ロバイダからのメール資料に基づき設定します。

送受信ポート番号は、メールサーバーの非暗号化通信に合わせて設定してください。

①メール確認間隔(分)

制御メール受信処理の時間間隔を設定します。

デフォルト : 5分

設定範囲:1~59分

②再接続時間(秒)

制御メール受信のリトライ時間間隔を設定します。

デフォルト : 20秒

設定範囲:1~59秒

③メールリトライ回数

制御メール送信のリトライ回数を設定します(リトライ間隔は1分)。99を設 定すると送信出来るまでリトライします。

デフォルト: 3回

設定範囲:1~99回

注意:制御メールは暗号化しないでください。

3.4.8 メール制御設定

メインメニューの「設定」・「メール制御設定」をクリックしてメール制御の 設定を行います。

メール制御コマンド	1	○ 有効	• 無	効		
メール制御アドレス1	2					3 イベント通知
メール制御アドレス2						□ イベント通知
メール制御アドレス3						□ イベント通知
メール制御アドレス4	[□ イベント通知

①メール制御コマンド

メール制御コマンドの有効/無効を設定します。デフォルト : 無効

②メール制御アドレス

制御メール送信元アドレスを設定します。英数字 63 文字以内で、最大4つの メールアドレスが設定できます。メール制御は、ここに設定したメールアドレ スからのみ有効です。

③イベント通知

特定イベントが発生した場合、イベント通知をチェックしたメールアドレスへ 通知メールを送信します。詳細は「4 メール通知」を参照してください。

デフォルト : 通知しない

3.4.9 ログイン情報設定

メインメニューの「設定」・「ログイン情報設定」で機器にログインする際の ユーザー名とパスワードの設定を行います。ログイン情報は大文字小文字を区 別します。

ユーザー名:	username (1)
旧パスワード:	2
新パスワード:	
確認入力パスワード:	

①ユーザー名

制御メールを検証するユーザー名を設定します。半角英数字 1~16 文字以内

デフォルト : username

②パスワード

制御メールを検証するパスワードを設定します。半角英数字 8~16 文字以内

デフォルト : password

3.4.10 設定ファイルのインポート・エクスポート

上記各設定画面の設定は設定ファイルのインポート・エクスポートにより読 出し・書込み可能です。設定ファイル(INIファイル)の内容は以下の通りで す。

赤い枠の設定はネットワーク設定情報です。ネットワーク設定を変更した場 合、機器に再度接続する必要があります。

メインメニュー「ファイル」・「設定ファイルエクスポート」をクリックして NON フリーズ Lite の各種設定を読出し、指定された設定ファイルに保存しま す。

上記で読出された設定内容を変更する場合は、ファイルの内容を変更し、メ インメニュー「ファイル」・「設定ファイルインポート」・「ネットワーク設定 情報インポート」・「その情報インポート」で変更したファイルを書込むこと で、それぞれ上記の赤い枠の設定とその他の設定を NON フリーズ Lite に設 定します。

MONITOR PING OUTLET1_SEND_COUNT=3 MONITOR PING_OUTLET1_NOACK_COUNT=2 MONITOR PING_OUTLET1_ACTION=1 MONITOR PING_OUTLET1_ACTION_1 MONITOR PING_OUTLET1_IP1_TARGET=192.168.0.13 MONITOR PING_OUTLET1_IP1_TARGET=192.168.0.13 MONITOR PING_OUTLET1_IP1_TARGET=192.168.0.13 MONITOR PING_OUTLET1_IP1_TARGET=192.168.0.13 MONITOR PING_OUTLET1_IP3_TARGET=192.168.0.13 MONITOR PING_OUTLET2_IP4_TARGET=192.168.0.13 MONITOR PING_OUTLET2_SEND_COUNT=3 MONITOR PING_OUTLET2_SEND_COUNT=3 MONITOR PING_OUTLET2_IP1_TARGET=133.11.204.93 MONITOR PING_OUTLET2_IP1_TARGET=133.11.204.93 MONITOR PING_OUTLET2_IP1_TARGET=133.11.204.93 MONITOR_PING_OUTLET2_IP1_TARGET=133.11.204.93 MONITOR_PING_OUTLET2_I -----【システム-SYSTEM】---:*** システム: NTPサーバーIPアドレス設定 *** **** システム: NTPサーバーIPアドレス設定 *** INTP_IP_ADDRES5] NTP_IP_ADDRES5=133.243.238.243 NTP_IP_ADDRES5_IVTPE-1 NTP_IP_ADDRES5_DOMAIN_LENGTH=11 NTP_IP_ADDRES5_DOMAIN_LAME=ntp.nictjp ;*** システム:基本設定 *** [SYSTEM_BASE] [SYSTEM_BASE] ;MAC[6] (読出しのみ、送信しない) SYSTEM_BASE_MAC=00-08-13-80-3A-00 ***システム:ネットワーク設定 [SY5TEM_INTERNET] SYSTEM_INTERNET_1P=192.168.0.113 SYSTEM_INTERNET_SUB=255.255.20 SYSTEM_INTERNET_SUB=251.268.0.11 SYSTEM_INTERNET_DNS1=22.168.0.11 SYSTEM_INTERNET_DNS1=22.168.0.11 SYSTEM_INTERNET_DNS1=2000 SYSTEM_INTERNET_PORT=9090 ----【電源制御-POWER】 ;*** 電源制御:リプート時間間隔 [POWER_INTERVAL] ______、___、 [スケジュール-SCHEDULE] ---[SCHEDULE] *** スケジュール: スケジュール設定 *** ;---> SETI SCHEDULE = core -POWER_INTERVAL_RESTART_COUNT=1 POWER_INTERVAL_RESTART_ENABLE=1 POWER_INTERVAL_RESTART_SHIELD_TIME=1 POWER_INTERVAL_OUTLET1=10 POWER_INTERVAL_OUTLET2=20 ; --> SET1 SCHEDULE_SET1_ENABLE=0 SCHEDULE_SET1_WEEK=1 SCHEDULE_SET1_MOUR=1 SCHEDULE_SET1_MINUTE=0 SCHEDULE_SET1_SECOND=0 SCHEDULE_SET1_SCCND=0 SCHEDULE_SET1_SCCND=2 ;*** 電源制御:名称設定 *** [POWER_NAME] POWER_NAME_OUTLET1_LENGTH=7 POWER_NAME_OUTLET1=Outlet1 POWER_NAME_OUTLET2_LENGTH=7 POWER_NAME_OUTLET2=Outlet2 ; --> SET8 SCHEDULE_SET8_ENABLE=0 SCHEDULE_SET8_WEEK=8 SCHEDULE_SET8_HOUR=8 SCHEDULE_SET8_MINUTE=0 SCHEDULE_SET8_SECOND=0 CULEDULE_SET8_SECOND=0 - 【監視-MONITOR】 ;*** 監視: PING監視設定 *** [MONITOR_PING] ; --> MONITOR_PING_INTERVAL=10 MONITOR_PING_IMPL_INTERVAL=20 ; --> MONITOR_PING_OUTLET1 MONITOR_PING_OUTLET1_EXECUTION=1 SCHEDULE_SET8_POWER_NO=0 SCHEDULE_SET8_ACTION=1

【メールサーバー設定】---[MAIL SERVER] ; --> ユーザー名 MAIL_SERVER_USERNAME_LENGTH=0 MAIL_SERVER_USERNAME= MAIL_SERVER_PASSWORD_LENGTH=0 MAIL_SERVER_PASSWORD= ; --> メールアドレス MAIL_SERVER_ADDRESS_LENGTH=0 MAIL_SERVER_ADDRESS= MAIL_SERVER_RECEIVE_NAME_LENGTH=0 MAIL_SERVER_RECEIVE_NAME= ; --> 送信サーバー名 MAIL_SERVER_SEND_NAME_LENGTH= MAIL_SERVER_SEND_NAME= ;--> メール確認間隔(分) MAIL_SERVER_CONFIRM_INTERVAL=5 ;--> 再接続時間(秒) MAIL_SERVER_RECONNECT_TIME=20 ; --> メールリトライ回数 MAIL_SERVER_RETRY_COUNT=3 ; --> 受信ポート MAIL_SERVER_RECEIVE_PORT=110 MAIL_SERVER_SEND_PORT=587 --【メール制御設定】--;**** メール制御設定 * [MAIL_CONTROL] [MAIL_CONTROL] :--> メール報題コマンド MAIL_CONTROL_PADRES1 :--> メール報題アドレス1 MAIL_CONTROL_ADDRESS1_LNGTIE=0 MAIL_CONTROL_ADDRESS1= :--> メール報題アドレス2 MAIL_CONTROL_ADDRESS2_NOTICE=0 MAIL_CONTROL_ADDRESS2_LENGTH=0 MAIL_CONTROL_ADDRESS3_LENGTH=0 MAIL_CONTROL_ADDRESS3_LENGTH=0 MAIL_CONTROL_ADDRESS3_LENGTH=0 MAIL_CONTROL_ADDRESS4_LENGTH=0 MAIL_CONTROL_ADDRESS4_LENGTH=0 MAIL_CONTROL_ADDRESS4_LENGTH=0 MAIL_CONTROL_ADDRESS4_LENGTH=0 MAIL_CONTROL_ADDRESS4_ENGTH=0 MAIL_CONTROL_ADDRESS4_ENGTH=0

また、ネットワーク設定情報をインポートした場合は、アプリソフトと NON

フリーズ Lite の接続が切断されますので、再度接続する必要があります。

No	キー	説明
1	[システム-SYSTEM]	システム設定
1.1	SYSTEM_BASE_MAC	MAC アドレス(エクスポートのみ)
1.2	SYSTEM_BASE_HOUR	時間設定-時(0~59)
1.3	SYSTEM_BASE_MINUTE	時間設定-分(0~59)
1.4	SYSTEM_BASE_SECOND	時間設定-秒(0~59)
1.5	SYSTEM_BASE_YEAR	時間設定-年下位2桁(0~99)
1.6	SYSTEM_BASE_MONTH	時間設定·月(1~12)
1.7	SYSTEM_BASE_DAY	時間設定·日(1~31)
1.8	SYSTEM_BASE_WEEK	時間設定-週(1~7)
1.9	SYSTEM_BASE_DEVICENAME_ LENGTH	機器名称バイト数(0~24)
1.10	SYSTEM_BASE_DEVICENAME	機器名称(24半角文字以下)

1.11	SYSTEM_INTERNET_IP	タップ IP アドレス
1.12	SYSTEM_INTERNET_SUB	タップのサブネットマスク
1.13	SYSTEM_INTERNET_GATEWAY	デフォルトゲートウェイ
1.14	SYSTEM_INTERNET_DNS	DNS サーバーアドレス
1.15	SYSTEM_INTERNET_DHCP	DHCP 有効(2)/無効(1)
1.16	SYSTEM_INTERNET_PORT	通信ポート(0~65535)
1.16	NTP_IP_ADDRESS	NTP サーバーアドレス
1.17	NTP_IP_ADDRESS_TYPE	NTP サーバーアドレス種類
		(0:IP、1:ドメイン名)
1.18	NTP_IP_ADDRESS_DOMAIN_ LENGTH	NTP サーバードメイン名長(0~30)
1.19	NTP_IP_ADDRESS_DOMAIN_NAME	NTP サーバードメイン名
		(30 文字以下の半角英数字)
2	電源制御-POWER	アウトレット設定
2.1	POWER_INTERVAL_RESTART_ COUNT	リブート回数制限(0 無制限~10)
2.2	POWER_INTERVAL_RESTART_	リブート回数制限繰り返し
	ENABLE	(0 無効、1 有効)
2.3	POWER_INTERVAL_RESTART_	リブートマスクタイム
	SHIELD_TIME	$(0 = 2.7 \pm 1.200)$
2.4	POWER INTERVAL OUTLET1	アウトレット#1 リブート時間間隔
		(1~120)
2.5	POWER_INTERVAL_OUTLET2	アウトレット#2 リブート時間間隔
		$(1 \sim 120)$
2.6	POWER_NAME_OUTLET1_LENGTH	アウトレット#1名称バイト数(0~16)
2.7	POWER_NAME_OUTLET1	アウトレット#1 名称(16 半角文字以下)
2.8	POWER_NAME_OUTLET2_LENGTH	アウトレット#2 名称バイト数(0~16)
2.9	POWER_NAME_OUTLET2	アウトレット#1 名称(16 半角文字以下)
3	監視-MONITOR	監視設定
3.1	MONITOR_PING_INTERVAL	PING 監視繰り返し時間間隔(1~120)
3.2	MONITOR_PING_IMPL_INTERVAL	PING 送信時間間隔(20s 固定)
3.3	MONITOR_PING_OUTLETn_ EXECUTION	PING 監視実行有効(1)・無効(0)
3.4	MONITOR_PING_OUTLETn_SEND_ COUNT	PING 監視送信回数(1~59)
3.5	MONITOR_PING_OUTLETn_NOACK_	PING 監視無答回数(1~59)
3.6	MONITOR_PING_OUTLETn_	PING 監視動作

	ACTION	(0:無動作、1:リブート、2:メール通知)
3.7	MONITOR_PING_OUTLETn_ ACTION_TYPE	動作区分(0 全て NG、1 何れか NG)
3.8	MONITOR_PING_OUTLETn_ TARGET_IP	PING 監視先 IP アドレス
3.9	MONITOR_PING_OUTLETn_IPm_ ENABLE	PING 監視先有効(1)/無効(0)
3.10	MONITOR_PING_OUTLETn_IPm_	PING 監視先アドレス種類
		(0:IP、1:ドメイン名)
4	スケジュール-SCHEDULE	スケジュール設定
4.1	SCHEDULE_SETn_ENABLE	スケジュール有効(0:無効、1 有効)
4.2	SCHEDULE_SETn_WEEK	スケジュール曜日
		(0:毎日、1~7:曜日、8:平日)
4.3	SCHEDULE_SETn_HOUR	スケジュール時間・時(0~23)
4.4	SCHEDULE_SETn_MINUTE	スケジュール時間・分(0~59)
4.5	SCHEDULE_SETn_SECOND	スケジュール時間・秒(0~59)
4.6	SCHEDULE_SETn_POWER_NO	スケジュール動作アウトレット
		(0~2、0:全部)
4.7	SCHEDULE_SETn_ACTION	スケジュール動作
		(0:OFF, 1:ON, 2:Reboot)
5	MAIL_SERVER	メールサーバ設定
5.1	MAIL_SERVER_USERNAME_ LENGTH	メールサーバユーザ名バイト数(0~63)
5.2	MAIL_SERVER_USERNAME	メールサーバユーザ名(63 文字以下)
5.3	MAIL_SERVER_PASSWORD_	メールサーバパスワードバイト数
	LENGTH	(0~63)
5.4	MAIL_SERVER_PASSWORD	メールサーバパスワード(63 文字以下)
5.5	MAIL_SERVER_ADDRESS_LENGTH	メールサーバアドレスバイト数(0~63)
5.6	MAIL_SERVER_ADDRESS	メールサーバアドレス(63 文字以下)
5.7	MAIL_SERVER_RECEIVE_NAME_ LENGTH	メール受信サーバ名バイト数(0~63)
5.8	MAIL_SERVER_RECEIVE_NAME	メール受信サーバー名(63 文字以下)
5.9	MAIL_SERVER_SEND_NAME_ LENGTH	メール送信サーバ名バイト数(0~63)
5.10	MAIL_SERVER_SEND_NAME	メール送信サーバ名(63 文字以下)
5.11	MAIL_SERVER_CONFIRM_ INTERVAL	メール確認間隔(1~59)
5.12	MAIL_SERVER_RECONNECT_TIME	メールサーバ再接続時間(1~59)
5.13	MAIL_SERVER_RETRY_COUNT	メール送信リトライ回数(1~99)

5.14	MAIL_SERVER_RECEIVE_PORT	メール受信サーバ通信ポート(0~65535)
5.15	MAIL_SERVER_SEND_PORT	メール送信サーバ通信ポート(0~65535)
6	MAIL_CONTROL	メール制御設定
6.1	MAIL_CONTROL_ENABLE	メール制御有効(1)/無効(0)
6.2	MAIL_CONTROL_ADDRESSn_ NOTICE	イベント通知有効(1)/無効(0)
6.3	MAIL_CONTROL_ADDRESSn_ LENGTH	制御メールアドレスバイト数(0~63)
6.4	MAIL_CONTROL_ADDRESSn	制御メールアドレス(63文字以下)

3.5 アウトレット制御と監視

ON/OFF/REBOOT ボタンをクリックしてアウトレット毎または全部の ON/OFF とリブート制御を行います。アウトレットの状態をリアルタイムで 監視します。緑色は ON、灰色は OFF、赤色はリブートの状態を示します。



3.6 ロギング

NON フリーズ Lite のイベントログを 1000 件記録可能です。1000 件を超 えた場合は古いログから消去し、新しいログを記録します。ソフト起動時、ま たは「ログ更新」ボタンを押すときに記録されたログがメイン画面の「イベン トログ」に新しい時間順に表示されます。

「ログ保存」ボタンをクリックしてイベントログファイル名(拡張名は「log」 に固定)を設定し、表示しているイベントログを指定されたファイルに保存し ます。

「ログクリア」ボタンをクリックするとイベントログ表示をクリアし、機器 側のイベントログも消去されます。

	ログ更新	ログ保存	ログクリア
001: [2021/01/01 00:53	:00] NO ACK 19	2.168.0.129	^
002: [2021/01/01 00:52	:57] NO ACK 19	2.168.0.59	
003: [2021/01/01 00:52	:55] NO ACK 13	3.243.238.243	
004: [2021/01/01 00:52	:53] NO ACK 19	2.168.0.74	
005: [2021/01/01 00:52	:47] NO ACK 19	2.168.0.129	
006: [2021/01/01 00:52	:45] NO ACK 19	2.168.0.59	
007: [2021/01/01 00:52	:43] NO ACK 13	3.243.238.243	
008: [2021/01/01 00:52	:40] NO ACK 19	2.168.0.74	
009: [2021/01/01 00:52	:38] OUTLET RE	BOOT 1	
010: [2021/01/01 00:52	:38] NO ACK 19	2.168.0.47	
011: [2021/01/01 00:52	:36] NO ACK 19	2.168.0.32	
012: [2021/01/01 00:52	:33] NO ACK 19	2.168.0.123	
013: [2021/01/01 00:52	:31] NO ACK 19	2.168.0.55	
014: [2021/01/01 00:52	:18] NO ACK 19	2.168.0.47	
015: [2021/01/01 00:52	:16] NO ACK 19	2.168.0.32	
016: [2021/01/01 00:52	:13] NO ACK 19	2.168.0.123	
017: [2021/01/01 00:52	:11] NO ACK 19	2.168.0.55	
018: [2021/01/01 00:51	:58] NO ACK 19	2.168.0.47	~

ログの表示形式

nnnn [YYYY.MM.DD hh:mm:ss] event_info event_dat

nnnn : 連番号

YYYY.MM.DD hh:mm:ss :NTP 時間の年月日時分秒

event info : イベント情報(下の表参照)

event_dat

:イベント情報に対応するデータ(下の表参照)

No	イベント情報	説明	イベントデータ	メール
				通知
1	PING	PING 送信	PING 送信先 IP アドレス	×
2	NO ACK	PING 無応答	PING 送信先 IP アドレス	Δ

3	OUTLET ON	電源 ON	アウトレット番号	×
4	OUTLET OFF	電源 OFF	アウトレット番号	×
5	OUTLET REBOOT	PING 監視電源リブート	アウトレット番号	\bigcirc
6	OUTLET ON SCH	スケジュール電源 ON	アウトレット番号	×
7	OUTLET OFF SCH	スケジュール電源 OFF	アウトレット番号	×
8	OUTLET REBOOT SCH	スケジュール電源リブ ート	アウトレット番号	×
9	LOGIN	制御ログイン	ユーザー名	0
10	LOGOUT	制御ログアウト	ユーザー名	0
11	NTP SET	NTP サーバ接続	取得した時分秒	×
12	NTP ERROR	NTP サーバ接続エラー	NTP サーバーIP アドレス	×
13	POP ERROR	メール受信エラー	なし	×
14	STMP ERROR	メール送信エラー	送信メールアドレス	×
15	FWUPDATE	ファームウェア更新	なし	×
16	SYSTEM RESET	機器リセット	なし	×

△ PING 監視の動作を「メール通知」に設定した場合、監視異常が発生した時にメール送信します。

○ 通知メール送信します。

× 通知メール送信しません。

3.7 PING 監視

PING 監視の状態を表示します。

「監視開始」ボタンまたはメインメニュー「監視」-「監視開始」をクリック して監視を開始し、監視状態を表示します。

「監視停止」ボタンまたはメインメニュー「監視」・「監視停止」をクリック して監視を停止します。

「監視クリア」ボタンまたはメインメニュー「監視」-「監視クリア」をクリ ックして監視開始時刻と監視状態の表示をクリアします。 「状態更新」ボタンまたはメインメニュー「監視」・「状態更新」をクリック して監視状態を更新します。なお、監視状態は約 20s 毎、自動に更新します。



①累積監視状況

アウトレット毎の状態、動作回数と監視の累積回数を表示します。動作回数列 の色で状態を表示します(正常は緑、異常は赤)。動作回数は動作判定条件を 満たす動作の累積回数、監視回数は PING 監視繰り返しの累積回数をそれぞ れ表示します。

②動作判定条件

PING 監視設定画面で設定した動作判定条件を表示します。

③監視クリア

「監視クリア」ボタンを押すことにより監視開始時刻と監視先状態の表示をク リアします。

④監視開始時刻(年月日時分秒)

監視開始または監視クリアの直後、最初の監視先状態を受信した時刻を表示します。

⑤監視先状態

アウトレット毎の監視先の状態を表示します。監視先のドメイン名または IP アドレス、正常(緑)と異常(赤)の状態、無答回数をそれぞれ表示します。 なお、無効な監視先または実行無効のアウトレットの全監視先を灰色で表示し ます。

3.8 機器ファームウェア更新

メインメニューの「ヘルプ」・「ソフト更新」をクリックして機器ファームウ ェアを更新します。更新前のバージョン情報を画面の「ファームウェアバージ ョン」で表示します。

🧾 ソフト更新	×				
ファームウェアパージョン【LITE-APP Ver.1.0.0】					
有効なノアームワェアノアイ	レを選択し、蹴別コードを入力後、「ソノト更新」ホタンを押してくたさい。				
ファイル読み込み 識別コード	」選択されていません				
	リフト更新 閉じる				

「ファイルを選択」ボタンを押して機器ファームウェアファイル (BIN ファイル固定)を選択します。識別コード (32 文字 16 進数数字)を「識別コード」 に入力します。

「ソフト更新」ボタンを押して、識別コードが正しく入力された場合は、更新 を開始します。次の更新進捗状況画面が表示され、更新状況が確認できます。

NF-LITEtool		
処理中、お待ち	ください。	
	15%	

更新完了後に機器がリセットされ、出荷時設定に復帰しますので、ソフトと 機器の接続を切断し、再度機器を接続する必要があります。

注意:ファームウェアバージョン Ver1.0.0 から更新するときは、更新完了後 に機器を初期化してください。初期化の方法は「3.1 機器操作インターフェー スの説明」をご参照ください。 4 メール通知

メール制御設定画面でイベント通知にチェックのあるメールアドレスへ PING 監視異常のリブートなどのイベントが発生した時にメールを送信しま す。イベントにより、警報メールと通知メールが存在します。

4.1 警報メール

PING 監視の異常が発生することによるアウトレットリブートに伴い、警報メールを送信します。

項目	内容
メール件名	Alert_reboot 機器名称
メール内容	機器名称
	MAC アドレス
	YYYY/MM/DD hh:mm:ss outlet 1/2 reboot IP:xx.xx.xx

4.2 通知メール

PING 監視の動作を「メール通知」に設定した場合、または機器にログイン・

ログアウトした場合、通知メールを送信します。

項目	内容
メール件名	Notice 機器名称
メール内容(固定部分)	機器名称
	MACアドレス
メール内容(監視異常)	PING 監視:
	YYYY/MM/DD hh:mm:ss outlet 1/2 ping NG IP:xx.xx.xx
メール内容(ログイン)	YYYY/MM/DD hh:mm:ss LOGIN ID: username
	XX.XX.XX.XX (IP)
メール内容(ログアウト)	YYYY/MM/DD hh:mm:ss LOGOUT ID: username

5 メールからの制御

アプリ接続中は、メールからの制御は受付けません。

5.1 制御メールのフォーマット

制御メールのフォーマットは以下の通りです。

- ✓ メールの形式はテキスト形式で記述します。
- ✓ メールの制御指令は全部大文字で記述します。
- ✓ 制御指令パラメータは半角英数字で記入します。
- ✓ セミコロン「;」で指令を区切りします。
- ✓ 「//」で開始し「;」で終了する行はコメント文として取り扱います。

制御メール、または制御メール処理した後の返信メールのフォーマットは以 下の通りです。

項目	制御メール	制御メール返信メール
件名	必須設定(英数字全角 48 文字、半	制御メールの件名
	角 96 文字以内)	
本文1行目	メール制御開始指令 LOGIN	制御指令実施結果1
本文2行目	メール制御登録ユーザー名	制御指令実施結果2
本文3行目	メール制御登録パスワード	
本文4行目	メール制御指令1	
本文5行目	メール制御指令2	
本文6行目	メール制御指令3	
	メール制御指令n	制御指令実施結果 n
本文最後行	メール制御完了指令 LOGOUT	-

5.2 メール制御の指令

メール制御の文面は指令と複数のパラメータにより構成されます。

指令	パラメータ	処理	処理結果
LOGIN	なし	メール制御開始	なし
LOGOUT	なし	メール制御完了	なし
SET	あり	パラメータ設定またはデバイス制御	SET xxx OK/NG
GET	あり	パラメータ取得	GET xxx=

「xxx」は指令のパラメータとして、次表で説明します。

※同一メール内に同一パラメータの SET 及び GET を記述しないでください。

No	パラメータ	指令	機能	内容
-1	ALL_	GET	全部の設定	以下 GET の全部パラメータ
	SETTING		と状態	
0	APP_	GET	バージョン	APP_VERSION=ファームウェアのバー
Z	VERSION		情報	ジョン情報
		GET	PING 監視	PING_STATE=アウトレット1状態,アウ
			結果	トレット1動作回数, アウトレット1監視
				回数,監視先1状態,監視先1無答回数,…,
				監視先4状態, 監視先4無答回数,アウト
3	PING_STATE			レット2状態,アウトレット2動作回数,ア
				ウトレット 2 監視回数,監視先 1 状態,監視
				先1無答回数,…, 監視先4状態, 監視先4
				無答回数
				(状態:0 未実施、1 異常ない、2 異常)
	DOWED	GET	リブート実	POWER_REBOOT=アウトレット1リブ
4	POWER_ REBOOT		施回数	ート実施回数, アウトレット2リブート実
	niib001			施回数
		GET	ネットワー	NET_INFO =IP アドレス, サブネットマ
			ク設定情報	スク, デフォルトゲートウェイ, DNS サ
5	NET_INFO			ーバーIP アドレス(以上は4バイトコン
				マ区切り), DHCP(1:無効、2:有効),
				ポート番号
	DEMOD	GET	デバイス基	DEVICE_INFO=MACアドレス(GET
6	DEVICE_ INFO		本設定情報	のみ、6 バイトコンマ区切り),時,分,秒,
				年,月,日,曜日,機器名称
		GET	NTP サー	NTP_IP=IPアドレス(4バイトコンマ
7	NTP_IP		バーIP ア	区切り),IP 種類(0:IP、1:ドメイン
			ドレス	名),NTP ドメイン名
		GET/	アウトレッ	POWER_CONTROL=アウトレット 1,
	DOWED	SET	ト状態	アウトレット 2
8	CONTROL			0:OFF、1:ON、2:Reboot、255:状態保持
				※アウトレットがリブート中の指示は無
				視され処理結果は OK で返されます。

		GET/	アウトレッ	POWER_PARA=リブート回数制限(0:無
		SET	ト設定	制限),繰り返し(0:無効、1:有効),リブー
9	POWER_			トマスクタイム (0:マスクなし) ,アウトレ
	PANA			ット 1 リブート時間,アウトレット 2 リブ
				ート時間
10	POWER OUT	GET/	アウトレッ	POWER_OUTLET_NAME = アウトレッ
10	LET_NAME	SET	ト名称	ト 1,アウトレット 2
		GET/	PING 監視	PING_RULE =PING 監視繰り返し間隔,
		SET	の設定	PING 間隔, #1 実行,#1 送信回数,#1 無答
				回数, #1 動作, #1 動作区分,監視先 1 アド
				レス,監視先1有効, 監視先1種類,…, 監
				視先4アドレス,監視先4有効, 監視先4
				種類, #2 実行,#2 送信回数,#2 無答回数,#2
				動作, #2 動作区分, 監視先 1 アドレス,監
11	PING_RULE			視先1有効, 監視先1種類,…, 監視先4
				アドレス,監視先4有効, 監視先4種類
				(実施:0=実施しない、1=実施。
				動作:0=無動作、1=リブート、
				2=メール通知
				動作区分:0=全て NG、1=何れか NG
				有効:0=無効、1=有効
				監視先種類:0=IP、1=ドメイン名)
		GET/	スケジュー	有効 1,週 1,時 1,分 1,秒 1,アウトレット番
		SET	ル	号 1,動作 1,有効 2,週 2,時 2,分 2,秒 2,アウ
				トレット番号 2, 動作 2,…,有効 8,週 8,時
				8,分 8,秒 8,アウトレット番号 8, 動作 8
				(有効:0=無効、1=有効
10	WEEKLY			週:0=毎日、1~7=曜日、8=月~金の平日
12	PLAN			アウトレット番号: 0=全アウトレット、
				1=アウトレット 1、2=アウトレット 2
				動作:0=OFF、1=ON、2=リブート)
				注意:秒の設定項目がございますが設定
				値は0秒に固定されているため、任意に
				設定することはできません。
10	PING_	SET	PING 実施	PING_ALONE=PING 実施 IP アドレス
13	ALONE		(最大4回)	(4バイトコンマ区切り)

		SET	リブート実	REBOOT_CLR=アウトレット番号
			施回数クリ	(1:アウトレット 1、2:アウトレット 2、
14	REBOOT_		P	3:全部)
	OLIN			注意:1 通の制御メールで重複設定しな
				いでください。

5.3 制御メールの例

①全パラメータ取得の返信メール

GET APP_VERSION=LITE-APP Ver.1.0.0;
GET PING_STATE=1,0,95,1,0,1,0,1,0,1,0,2,95,95,1,0,2,1,1,0,1,0;
GET POWER_REBOOT=0,0;
GET NET_INFO=192,168,11,109,255,255,255,0,192,168,11,1,192,168,11,1,2,9090;
GET DEVICE_INFO=164,218,212,240,0,29,8,0,39,21,11,17,3,NF-LITE;
GET NTP_IP=61,205,120,130,1,ntp.nict.jp;
GET POWER_CONTROL=1,0;
GET POWER_PARA=2,1,20,10,5;
GET POWER_OUTLET_NAME=1,2;
GET PING_RULE=1,20,1,3,2,1,1,1,1,1,1,0,8,8,8,8,1,0,114,114,114,114,1,0,192,168,0,1,1,0,
1,5,3,1,0,133,11,204,98,1,1,202,224,32,4,1,1,61,122,112,136,1,1,219,188,200,128,1,1;
GET WEEKLY_PLAN=1,1,1,0,0,1,2,1,2,2,0,0,2,1,1,2,3,0,0,1,0,1,4,4,0,0,2,2,1,5,5,0,0,1,1,
1,6,6,0,0,2,0,1,0,7,0,0,0,2,1,8,8,0,0,0,1;

②パラメータ設定メール

LOGIN;
username;
password;
SET;
POWER_PARA=0,0,0,5,5;
POWER_OUTLET_NAME=Outlet1,Outlet2;
PING_RULE=1,20,1,3,2,1,1,1,1,1,1,1,0,8,8,8,8,1,0,114,114,114,114,114,10,192,168,0,1,1,0,
1,5,3,1,0,133,11,204,98,1,1,202,224,32,4,1,1,61,122,112,136,1,1,219,188,200,128,1,1;
WEEKLY_PLAN=1,1,1,0,0,1,2,1,2,2,0,0,2,1,1,2,3,0,0,1,0,1,4,4,0,0,2,2,1,5,5,0,0,1,1,
1,6,6,0,0,2,0,1,0,7,0,0,0,2,1,8,8,0,0,0,1;
LOGOUT;

6 エラーの対処

制御ソフトはエラーが生じたときに以下のエラーメッセージを表示します。

エラー表示が出たときは以下の対処をしてください。

No.	エラーメッセージ	表示タイミング	対策
1	ソフトの二重起動が	ソフトを2重起動した	なし
	できません	とき	
2	接続先の IP またはド	接続先に正しくないド	正しいメイン名/IP とポート
	メイン名	メイン名または IP と	番号を入力してください
	(IP/Domain:Port)を	ポート番号を入力した	
	入力してください	とき	
3	接続できないので接	機器に接続するとき	ネットワーク接続を確認し
	続先の IP/ドメイン名	他の PC がログインし	た上で正しいメイン名/IP を
	を確認してください	ているとき	入力してください
4	ログインは失敗しま	ログインするとき	正しいログイン情報を入力
	した		してください
5	通信異常です。ネッ	制御ソフトと機器の通	ネットワーク状況または機
	トワーク状況を確認	信を行うとき	器の状況を確認してくださ
	してください		61
6	ネットワーク情報が	「ネットワーク設定」	再度機器に接続してくださ
0	設定されましたの	画面でネットワーク情	61
	で、再度接続してく	報を設定したとき	
	ださい		
7	00の入力フォーマッ	正しくないドメイン名	正しいドメイン名または IP
	トが不正です	または IP を入力した	を入力してください
		とき	
8	リブート実行回数取	「アウトレット設定」	「アウトレット設定」画面
	得は失敗しました	画面でリブート実行回	を再度開いてください
		数が取得できないとき	
9	リブート実行回数ク	「アウトレット設定」	再度「クリア」ボタンを押
	リアは失敗しました	画面のリブート実行回	してください
		数「クリア」ボタンを	
		押したとき	
10	監視先アドレスが入	「PING 監視設定」 画	監視先にドメイン名または
	力されない場合は有	面で監視先を入力せず	IP を入力してください
	効に設定できません	(空白のまま)有効を	
		設定するとき	

11	PING 監視情報の取	PING「監視開始」ボ	ネットワーク接続を確認し
11	得は失敗しました	タンまたは「状態更	た上で再度「状態更新」ボ
		新」ボタンを押したと	タンを押してください
		き	
12	入力されたパスワー	新パスワードと確認入	正しい新パスワードを入力
12	ドは一致しません。	力パスワードが一致し	してください
	新パスワードを2回	ていないとき	
	入力してください。		
13	入力されたパスワー	ログイン情報設定時に	正しいパスワードを入力し
15	ドは一致しません。	旧パスワードが間違っ	てください
	再度入力してくださ	たとき	
	<i>،</i> ر ک		
14	正しい史新ファイル	ソフト史新ファイルが	正しいソフト更新ファイル
14	正しい更新ファイル を選択してください	ソフト史新ファイルが 正しくないとき	正しいソフト更新ファイル を指定してください
14	正しい更新ファイル を選択してください ソフト更新は失敗し	ソフト更新ファイルが 正しくないとき ソフト更新できないと	正しいソフト更新ファイル を指定してください 再度ソフト更新を実施して
14 15	正しい更新ファイル を選択してください ソフト更新は失敗し ました	ソフト更新ファイルが 正しくないとき ソフト更新できないと き	正しいソフト更新ファイル を指定してください 再度ソフト更新を実施して ください
14 15	正しい更新ファイル を選択してください ソフト更新は失敗し ました アプリは 30 分ほど	ソフト更新ファイルが 正しくないとき ソフト更新できないと き 30 分以上機器にアクセ	正しいソフト更新ファイル を指定してください 再度ソフト更新を実施して ください 「はい」ボタンを押してロ
14 15 16	正しい更新ファイル を選択してください ソフト更新は失敗し ました アプリは 30 分ほど 機器にアクセスしな	 ソフト更新ファイルが 正しくないとき ソフト更新できないと 30 分以上機器にアクセ スしないとき 	正しいソフト更新ファイル を指定してください 再度ソフト更新を実施して ください 「はい」ボタンを押してロ グアウトしますか、または
14 15 16	正しい更新ファイル を選択してください ソフト更新は失敗し ました アプリは 30 分ほど 機器にアクセスしな いため、あと 2 分で	ソフト更新ファイルが 正しくないとき ソフト更新できないと き 30 分以上機器にアクセ スしないとき	正しいソフト更新ファイル を指定してください 再度ソフト更新を実施して ください 「はい」ボタンを押してロ グアウトしますか、または 「いいえ」ボタンを押して
14 15 16	正しい更新ファイル を選択してください ソフト更新は失敗し ました アプリは 30 分ほど 機器にアクセスしな いため、あと 2 分で ログアウトします	ソフト更新ファイルが 正しくないとき ソフト更新できないと き 30 分以上機器にアクセ スしないとき	正しいソフト更新ファイル を指定してください 再度ソフト更新を実施して ください 「はい」ボタンを押してロ グアウトしますか、または 「いいえ」ボタンを押して 現状を保持してください
14 15 16 17	正しい更新ファイル を選択してください ソフト更新は失敗し ました アプリは 30 分ほど 機器にアクセスしな いため、あと 2 分で ログアウトします 通信アダプターの設	 ソフト更新ファイルが 正しくないとき ソフト更新できないと 30 分以上機器にアクセ スしないとき 制御ソフトが開いた状 	正しいソフト更新ファイル を指定してください 再度ソフト更新を実施して ください 「はい」ボタンを押してロ グアウトしますか、または 「いいえ」ボタンを押して 現状を保持してください 制御ソフトを終了して再度
14 15 16 17	正しい更新ファイル を選択してください ソフト更新は失敗し ました アプリは 30 分ほど 機器にアクセスしな いため、あと 2 分で ログアウトします 通信アダプターの設 定が変更されました	 ソフト更新ファイルが 正しくないとき ソフト更新できないと 30 分以上機器にアクセ スしないとき 制御ソフトが開いた状 態でパソコン通信アダ 	正しいソフト更新ファイル を指定してください 再度ソフト更新を実施して ください 「はい」ボタンを押してロ グアウトしますか、または 「いいえ」ボタンを押して 現状を保持してください 制御ソフトを終了して再度 起動してください
14 15 16 17	正しい更新ファイル を選択してください ソフト更新は失敗し ました アプリは 30 分ほど 機器にアクセスしな いため、あと 2 分で ログアウトします 通信アダプターの設 定が変更されました のでソフトを再起動	 ソフト更新ファイルが 正しくないとき ソフト更新できないと 30 分以上機器にアクセスしないとき 制御ソフトが開いた状態でパソコン通信アダプターの設定が変更さ 	正しいソフト更新ファイル を指定してください 再度ソフト更新を実施して ください 「はい」ボタンを押してロ グアウトしますか、または 「いいえ」ボタンを押して 現状を保持してください 制御ソフトを終了して再度 起動してください